デジタルビジネスホン

NYC-iF/S，NYC-iF/M

技術基準適合認証品

●このたびは、ナカヨ　デジタルビジネスホン「NYC-iF」シリーズをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。
お読みになった後も、本商品のそばなどいつもお手元においてお使いください。

●この「取扱説明書」は「NYC-iF」シリーズの各主装置で使用することができますが、ご使用になる主装置によって一部ご利用できない機能や内容が異なる場合があります。
下記のように記号を表示していますので、ご使用になる主装置に対応した説明をお読みください。
記号のない説明は、全機種共通です。
また、主装置によって電話機の画面表示が多少異なる場合があります。
S：NYC-iF/Sの仕様またはNYC-iF/Sでご利用できる機能
M：NYC-iF/Mの仕様またはNYC-iF/Mでご利用できる機能

●本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、販売店にお申しつけください。

●この電話システムは日本国内用に設計されています。電圧、電話交換方式の異なる海外では使用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

●本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規則ならびに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

●本装置（オプション用品等も含む）の故障、誤作動、不具合、あるいは停電等の外部要因によって正常に機能しなかったことによる付随的な補償や、通話などの機会を逸したために発生した損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

●本製品の設置および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもとになりますので絶対におやめください。

指定電話機	◆お客様の設定は次のとおりです。	【取付けされる方へ】
	□ ① 全ての電話機	左記☑印および電話機番号（内線番号）
	□ ② ＿＿番と＿＿番の電話機	を記入し、お客様にご説明ください。

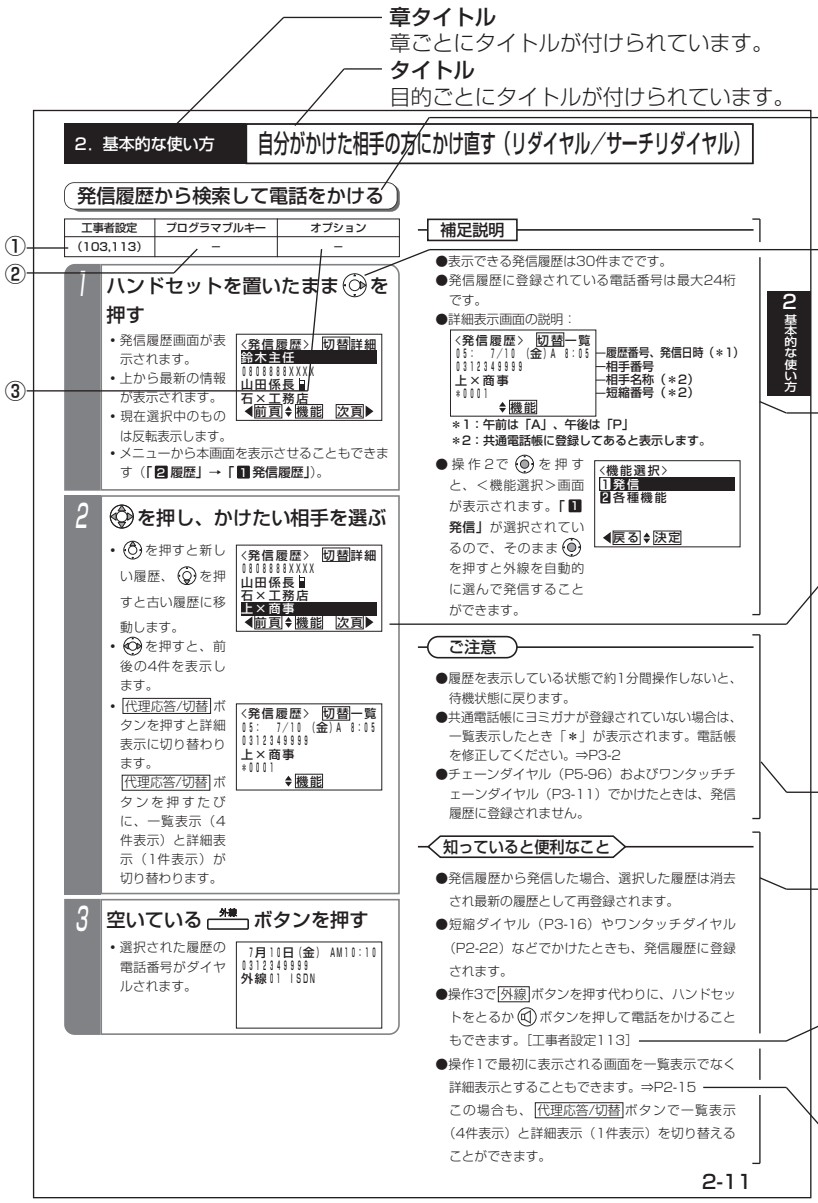
NAKAYO

目次

ご利用の前に　・・・p.1
１．カレンダー・時計の設定　・・・p.5
　・年、月、日、曜日の設定
　・時計の調整
２．音量の調整　・・・p.6
　・外線、内線
　・ドアホン、スピーカ
　・ハンドセット
３．電話帳の登録　・・・p.9
４．ワンタッチダイヤルボタンの登録　・・・p.１３
５．履歴　・・・p.１５
　・発信履歴からの発信、電話帳登録
　・着信履歴からの発信、電話帳登録
６．着信拒否　・・・p.１９
　・特定番号からの拒否
　・非通知着信の拒否
７．留守番（留守録モード）　・・・p.２４
８．留守番（転送モード）　・・・p.２８
９．プログラマブルキー登録　・・・p.３０
（付録）電話機の使い方早見表　・・・p.３１

この取扱説明書の見方

操作説明のページの構成は次のようになっています。



章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

サブタイトル
目的の中で、いろいろなやり方などサブタイトルが付けられています。

カーソルキー
押す位置を塗りつぶしています。

（例）　…センターキー
　　…上下キー

補足説明
機能に関して、知っておくべきことやアドバイスなどを説明します。

操作手順説明
順番に操作を説明します。
※指定電話機のみ本機能をご利用できる場合、操作手順説明の前に指定電話機の種類を示します。
（例）
▶ 指定電話機:モード切替用電話機

ご注意
機能に関する注意事項を説明します。

知っていると便利なこと
補足説明やご注意以外に知っていると便利なことを説明します。

工事者設定
関連する工事者設定のNo.を示します。システムデータの設定は、販売店にご依頼ください。

参照ページ
関連情報が掲載されているページを示します。

表の説明（項目によっては本表がない場合もあります）

①工事者設定
主装置側にシステムデータの設定が必要な場合に、該当する工事者設定のNo.を示します。（　）で示してあるものは、ご利用内容によっては必要な場合があります。システムデータの設定は、販売店にご依頼ください。

②プログラマブルキー
プログラマブルキーの登録が必要な場合に、登録するプログラマブルキーの名称を示します。（プログラマブルキーの登録方法はP7-1をご覧ください。）

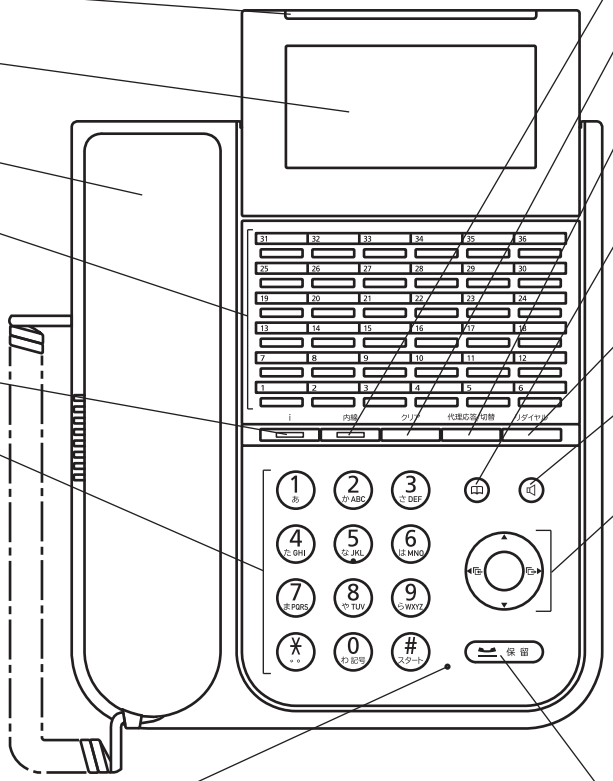
③オプション
本機能をご利用する場合に必要となるオプション用品を示します。詳しくは販売店にお問い合わせください。

※　参照ページなどに関しては、取扱説明書をご参照ください。

各部の名前とはたらき

各部の名前

図の電話機は36ボタンタイプです。



- 着信／メッセージ ランプ
  着信、保留、メッセージ等の状態をランプで表示します。
- ディスプレイ
  日時、ダイヤル番号、通話料金などが表示されます。
  （半角20文字、全角10文字6行）
- ハンドセット
  相手とお話しするときに使います。
- 外線／（プログラマブルキー） ボタン（ランプ付き）※1
  外へ電話をかけるとき、外から電話を受けるときに使います。
  外線を登録していないボタンは、プログラマブルキーとして使います。また、ランプについては自分で使っている場合は（緑）、他の人が使っている場合は（赤）で表示します。
- i ボタン（ランプ付き）※2
  いろいろな機能を設定するときに使います。
- ダイヤル ボタン
  電話をかけるときや、内線呼出をするときに使います。また、漢字やカナ文字を登録するときにも使います。
  この取扱説明書ではダイヤルボタンの表示を①のように数字のみで記載し、ひらがな、カタカナやアルファベットは省略しています。

卓上タイプのボタン電話機の種類は下記のとおりです。

No.	種類	略号	概要
1	標準電話機	SD	
2	ディジタルハンドルコードレス電話機	DHCL	ハンドルコードレス
3	IP標準電話機	IPSD	IP電話機
4	IPハンドルコードレス電話機	IPDHCL	IPハンドルコードレス

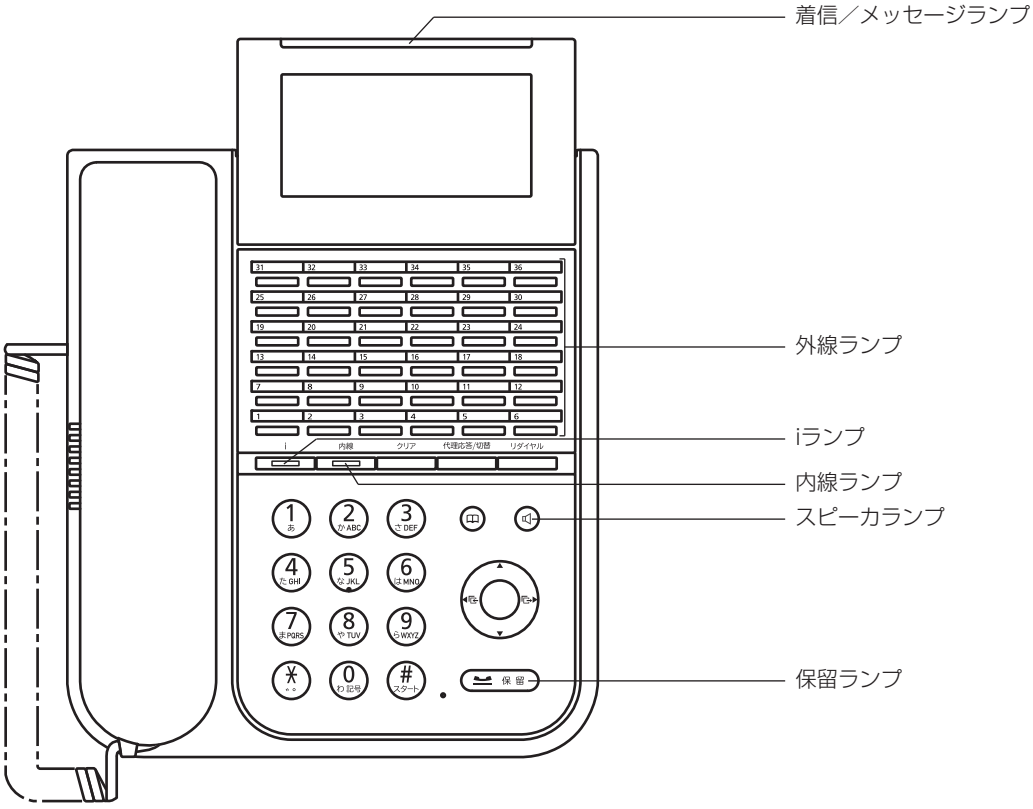
- マイク
  内線ハンズフリー応答（ハンドセットを取らずに応答する）及びハンズフリー通話のときに使います。

- 内線 ボタン（ランプ付き）
  内線発信のときに使います。
- クリア ボタン
  通話中のフッキングや、文字入力中の文字クリア、メニュー画面でのクリアなどで使用します。
- 代理応答/切替 ボタン※2
  他の電話機の着信に応答するときや、電話帳検索の一覧表示／詳細表示の切替を行うときなどに使います。
- 短縮/電話帳 ボタン※2
  短縮ダイヤルの登録、発信時に使います。また、電子電話帳の登録や検索をするときにも使います。
- リダイヤル ボタン
  最後にかけた番号をもう一度ダイヤルするときに使います。
- スピーカ ボタン（ランプ付き）
  このボタンを押すと（点灯しているとき）、ハンドセットを上げた状態と同じ働きをします。
- カーソルキー（センターキー付き）
  メニュー機能で使います。また下記の用途で使うこともできます。
  …待機中や通話中、着信中の音量調整に使います。
  …待機中に操作すると発信履歴を表示します。※2
  …待機中に操作すると着信履歴を表示します。※2
  メニュー機能、電話帳、履歴やメッセージ一覧表示など、i ランプが点灯／点滅しているとき、 を押し続けると、連続してスクロールします。
- 保留 ボタン（ランプ付き）
  外線・内線の通話を保留するときに使います。
  また、自分で保留している場合はランプが点滅します。

※1：プログラマブルキーとは、使用していない 外線 ボタンをワンタッチダイヤルや各機能ボタンに登録して、自分に合った電話機にするためのボタンのことです。（P7-1をご参照ください。）
※2：受付や応接室などに電話機を設置するとき、これらのボタンやセンターキーの操作を禁止し、電話帳や履歴等を見られないようにすることができます（ボタン電話機使用制限）。［工事者設定671］

各部の名前とはたらき

ランプの表示



ランプの種類と表示

ランプの種類	ランプの表示（色）		電話機の状態
着信／メッセージランプ	速い点滅	（各色）	電話がかかってきたとき＊1 保留警報中のとき
	遅い点滅	（各色）	通話を保留中のとき
	点灯	（各色）	未再生の留守録メッセージがあるとき
	周期的に4回点滅	（各色）	着信不応答通知のとき
外線ランプ	点灯中、周期的に2回消える	（緑）	自分の電話機で通話中のとき
	点灯	（赤）	他の内線電話機が外線と通話中のとき
	周期的に2回点滅	（緑）	自分の電話機が外線保留中のとき
	速い点滅	（緑）	電話がかかってきたとき（DIL等）
	速い点滅	（赤）	電話がかかってきたとき
	遅い点滅	（赤）	他の内線電話機が外線保留中のとき
	周期的に4回点滅	（緑）	保留警報中のとき
内線ランプ	点灯中、周期的に2回消える	（赤）	自分の電話で通話中のとき
	速い点滅	（赤）	内線、DID、DI着信中のとき
	周期的に4回点滅	（赤）	ドアホン着信中のとき
iランプ	点灯	（赤）	メニュー機能で機能選択中のとき
	遅い点滅	（赤）	設定データ入力中のとき
	速い点滅	（赤）	設定OKのとき
スピーカランプ	点灯	（青）	スピーカONのとき
保留ランプ	遅い点滅	（青）	自分の電話機で通話を保留中のとき
	点灯	（低輝度の青）	上記以外のとき

＊1：レインボー（7色）表示にすることもできますが、本説明書では「速い点滅」と表記しています。

メニュー機能の使い方

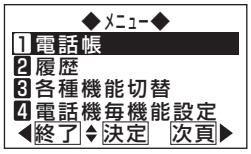
メニュー機能の操作方法

いろいろな機能の、設定内容の確認や変更をしたりするときには、メニュー機能を使用します。ここでは、メニュー機能の操作方法を紹介します。それぞれの機能の具体的な操作方法については、各機能のページをご覧ください。

■例：留守切替をONにする

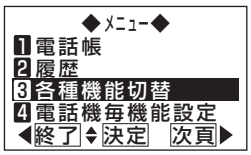
1 を押す

- メニュートップ画面が表示されます。



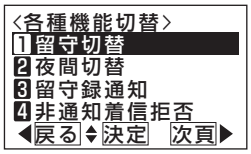
2 を押して目的の機能を選択し、 を押す

- 選択されている機能は、反転表示します。「留守切替」はメインメニュー画面の「**3 各種機能切替**」に含まれます。



3 を押して目的の機能を選択し、 を押す

- 「**1 留守切替**」を選択します。

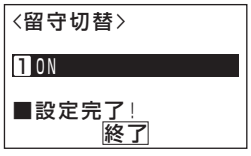


4 を押して動作を選択し、 を押す

- 「**1 ON**」を選択します。

5 設定完了画面が表示される

- 設定完了が表示される。



補足説明

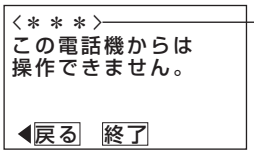
●メニュー機能は、電話機を使用していないときに操作できます。

●画面の説明

を押せるときに▶とキーの機能を表示します。
の機能を表示します。
を押せるときに表示します。
を押せるときに◀とキーの機能を表示します。

●ダイヤルボタンで機能を直接選ぶこともできます。 ＋ の操作は不要です。
（例：操作2で 3 を押すと「3 各種機能切替」を選択して を押すのと同じ動きとなります。）

●一部のメニュー機能（「▶指定電話機：…」が記載されている項目）は、指定電話機（モード切替用電話機、またはデータ設定用電話機）のみ操作を行うことができます。
操作できない電話機が該当するメニュー機能を選択した場合は、下記のエラー表示となります。
を押すと、前の画面に戻ります。
を押すと、メニュー機能を終了します。



選択した機能を表示します。

●一部のメニュー機能は、複数の電話機で同時に操作することができません。他の電話機が操作中は操作を受け付けませんが故障ではありません。

●下記のいずれかの操作を行うと、メニュー機能を終了することができます。
- i ボタンを押す
- ボタンを2回押す※
- ハンドセットを上げ下げする※

※メッセージの録音・再生操作を行っているときは、これらの操作はできません。（i ボタンは除く）

カレンダー、時計の設定

年、月、日、曜日を設定できます。

年、月、日、曜日の設定

1 メニューから＜日時設定＞を呼び出す

①◎を押します。
②「5 ｼｽﾃﾑ機能設定」を選択し、◎を押します。
③「2 日時設定」を選択し、◎を押します。

<日時設定>
1 時計調整
2 ｶﾚﾝﾀﾞｰ設定
◀戻る ⇕決定

2 ◎で「2 ｶﾚﾝﾀﾞｰ設定」を選択し、◎を押す

<日時設定>
1 時計調整
2 ｶﾚﾝﾀﾞｰ設定
◀戻る ⇕決定

3 西暦、月、日を入力し、◎を押す

- 再入力する場合は、クリアボタンを押します。
- iボタン＋5を押しても本画面となります。

(新規の場合)

<ｶﾚﾝﾀﾞｰ設定>-年月日
13年05月10日
■西暦下2桁+月2桁+日2桁を入力
クリア再入力
◀戻る 決定

4 ◎で曜日を選択し、◎を押す

<ｶﾚﾝﾀﾞｰ設定>-曜日
0 (日)
1 (月)
2 (火)
3 (水)
◀戻る ⇕決定

5 設定完了画面が表示される

- 終了する場合は、◎を押します。
- ◎を押すと、操作2に戻ります。

<ｶﾚﾝﾀﾞｰ設定>
13年05月10日(金)
■設定完了!
終了 継続▶

時計の調整

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
(611)	−	−

1 メニューから＜日時設定＞を呼び出す

①◎を押します。
②「5 ｼｽﾃﾑ機能設定」を選択し、◎を押します。
③「2 日時設定」を選択し、◎を押します。

<日時設定>
1 時計調整
2 ｶﾚﾝﾀﾞｰ設定
◀戻る ⇕決定

2 ◎で「1 時計調整」を選択し、◎を押す

<日時設定>
1 時計調整
2 ｶﾚﾝﾀﾞｰ設定
◀戻る ⇕決定

3 時刻を入力し、◎を押す

- 再入力する場合は、クリアボタンを押します。
- iボタン＋6を押しても本画面となります。

<時計調整>
15:00
■24時間制4桁で入力
(0000〜2359)
クリア再入力
◀戻る 決定

4 設定完了画面が表示される

- 終了する場合は、◎を押します。
- ◎を押すと、操作2に戻ります。

<時計調整>
15:00
■設定完了!
終了 継続▶

補足説明

●通常画面では、年の表示は行いません。
●通常画面では、12時間制で表示します。24時間制で表示することもできます。[工事者設定611]

ご注意

●電話機で表示する時計は目安です。時計は、1カ月あたり1〜2分程度の誤差が生じる場合があります。必要に応じて、再設定してください。

音量・ディスプレイの設定

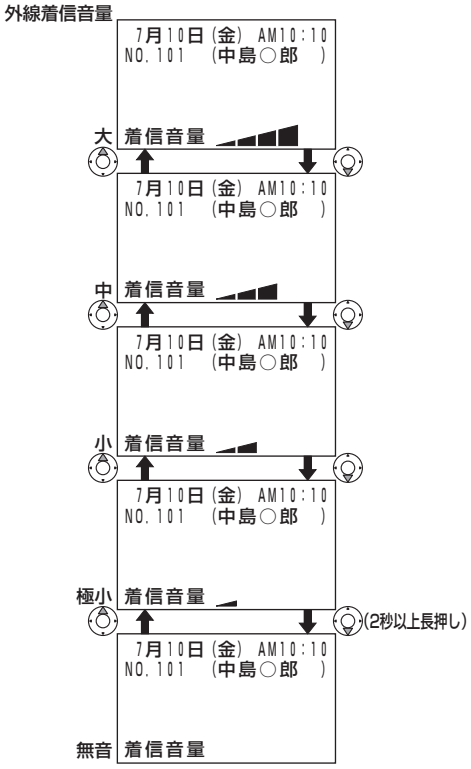
外線着信音量の調整

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
(701-3)	−	−

電話機ごとに、外線着信音量を5段階で調整することができます。

1 待機時または外線着信時に、ハンドセットを置いたまま を押す

- 外線着信中は、着信音量が変わります。
- 着信音量の設定状態がディスプレイに表示されます。

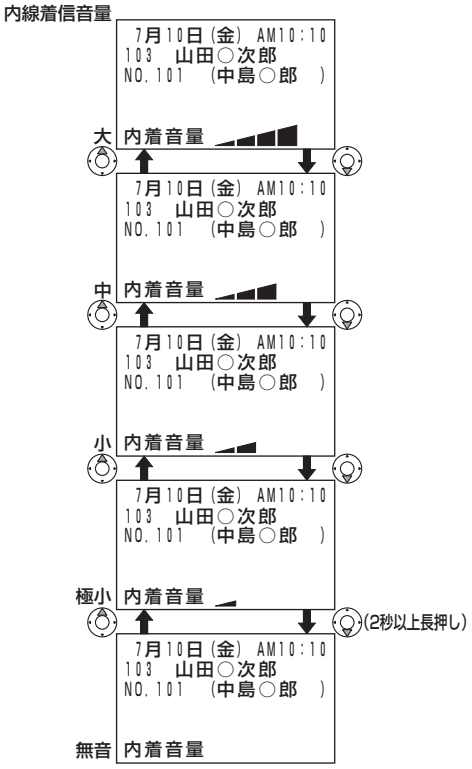


内線着信音量の調整

電話機ごとに、内線の着信音量を5段階で調整することができます。

1 内線着信中に、ハンドセットを置いたまま を押す

- 着信音量が変わります。
- 内線着信音量の設定状態が、約2秒間ディスプレイに表示されます。



ご注意

●タイムアラーム（P7-15）を利用する場合は、外線着信音量および内線着信音量を「無音」にしないでください。
外線着信音量が「無音」の場合は、待機時や外線着信時にタイムアラームが鳴らなくなります。
内線着信音量が「無音」の場合は、内線着信時（ダイヤルイン着信時等を含む）にタイムアラームが鳴らなくなります。

●外線着信でも、一台の電話機を直接呼び出すダイレクトインライン（DIL）、ダイヤルイン（DI）、ダイレクトインダイヤル（DID）、発番号ホットラインの着信音や、外線簡易転送、オートマチックリコール、iナンバーの内線着信、ACD、自動オペレータ、簡易IVRの鳴動音は、内線着信音量で調節します。

●音声呼出の音量も内線着信音量で調節します。

知っていると便利なこと

●待機時は、外線着信音量レベルがディスプレイに表示されます。表示しないようにすることもできます。ただし、全ての電話機が表示なしとなります。[工事者設定701-3]

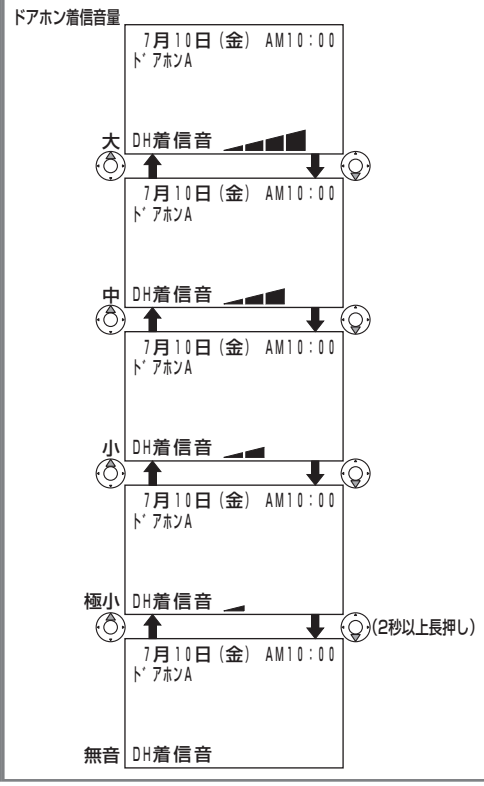
音量・ディスプレイの設定

ドアホン着信音量の調整

電話機ごとに、ドアホンの着信音量を5段階で調整することができます。

1 ドアホン着信中に、ハンドセットを置いたまま を押す

- 着信音量が変わります。
- ドアホン着信音量の設定状態が、約2秒間ディスプレイに表示されます。



スピーカ音量の調整

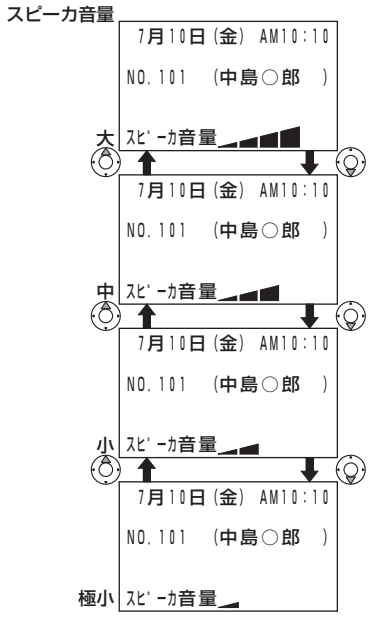
電話機ごとに、スピーカ音量を4段階で調整することができます。

1 ハンドセットを置いたまま ボタンを押す

- ランプが点灯します。
- 内線発信音（ツツツ…）が聞こえます。

2 を押す

- スピーカからの音量が変わります。
- スピーカ音量の設定状態が、約2秒間ディスプレイに表示されます。



補足説明

●外線着信音量、内線着信音量、ドアホン着信音量はメニュー機能でも調整できます。下記の手順で行ってください。なお、ドアホン着信音の音量確認は、ドアホンを使用していないときや他の電話機でドアホン着信音の音量確認をしていないときのみ可能です。

①を押します。

②「**4 電話機毎機能設定**」を選択し、を押します。

③「**2 音設定**」を選択し、を押します。

④「**4 着信音量設定**」を選択し、を押します。→<着信音量設定>画面となります。

⑤で「**1 外線着信音量設定**」／「**2 内線着信音量設定**」／「**3 ﾄﾞｱﾎﾝ着信音量設定**」から選択し、を押します。

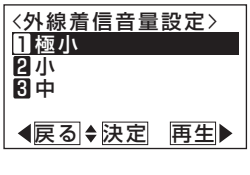
⑥で「**1 極小**」／「**2 小**」／「**3 中**」／「**4 大**」／「**0 無音**」から選択します。

※を押すと、音量確認ができます。を押すと再生中の音量が設定されます。を押すと「音量設定」画面に戻ります。

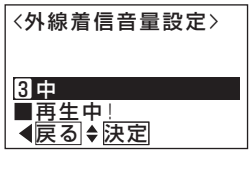
※音量確認が不要な場合は、そのままを押します。

⑦設定完了画面が表示されるので、を押して終了します。

外線着信音量設定の例



再生中画面の例



音量・ディスプレイの設定

ハンドセット受話音量の調整

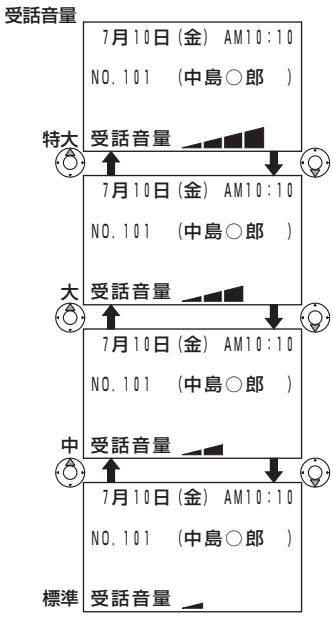
電話機ごとに、ハンドセットの受話音量を4段階で調整することができます。

1 ハンドセットをとる

- 内線発信音（ツツツ…）が聞こえます。

2 を押す

- ハンドセットからの音量が変わります。
- 受話音量の設定状態が、約2秒間ディスプレイに表示されます。



受話音量を通常より大きくして使う（受話音量アップ）

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
－	音量アップ（932）	－

騒音の大きな場所や電話の声が聞き取りにくい場合に、ハンドセットの受話音量を通常の調整範囲より大きくして、会話を聞きやすくすることができます。
以下の2つのモードを選択することができます。

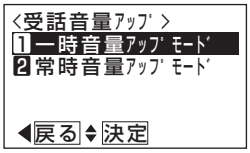
一時音量アップモード（初期設定）	通話中のみ音量アップの切替ができます。ハンドセットを置くと、通常の音量に戻ります。
常時音量アップモード	常に音量アップで使用できます。通話中以外でも音量アップの切替ができます。

※スピーカ受話や着信音を通常調整範囲より大きくすることはできません。

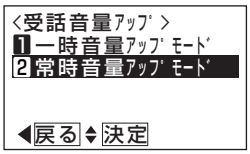
■使用するモードを設定する

1 メニューから＜受話音量ｱｯﾌﾟ＞を呼び出す

① を押します。
②「3 各種機能切替」を選択し、 を押します。
③「8 受話音量調整」を選択し、 を押します。
④「1 受話音量ｱｯﾌﾟ」を選択し、 を押します。

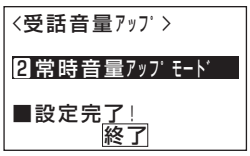


2 で使用するモードを選択し、 を押す



3 設定完了画面が表示される

- を押すと、終了します。



電話帳を登録する

共通電話帳（システム電話帳、グループ電話帳）の登録／変更

相手の方の電話番号、名前、ヨミガナを電話帳に登録することができます。登録できる件数はP3-11をご覧ください。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
(108,117)	–	–

▶ 指定電話機：共通電話帳編集用電話機

「グループ電話帳」の場合を例に説明します。

1 メニューから〈電話帳管理〉を呼び出す

①◎を押します。

②「1 電話帳」を選択し、◎を押します。

③「2 電話帳管理」を選択し、◎を押します。

<電話帳管理>
1 ｼｽﾃﾑ電話帳編集
2 ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳編集
3 ﾏｲ電話帳編集
4 電話帳一括消去
◀戻る ⇕決定 次頁▶

2 ◎で「2 ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳編集」を選択し、◎を押す

<電話帳管理>
1 ｼｽﾃﾑ電話帳編集
2 ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳編集
3 ﾏｲ電話帳編集
4 電話帳一括消去
◀戻る ⇕決定 次頁▶

3 〈ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳編集〉画面となるので、◎を押す

- 登録されていない短縮番号が表示されます。
- 短縮番号を変更する場合は、短縮番号を入力してください。
- 短縮番号4桁入力状態で◎を押すと、短縮番号を検索することもできます。
- 短縮番号4桁入力状態のとき、先頭から短縮番号を再入力できます。
- すでに電話帳登録されている短縮番号の場合は、登録内容が表示されます。

<ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳編集>
残数 9992
0008:
■短縮番号直接入力可
◀戻る ⇕決定

4 ◎で「1 登録／変更」を選択し、◎を押す

- 新規で登録する場合や、登録内容の変更を行う場合は、「1 登録/変更」を選択します。

<ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳編集>
1 登録/変更
2 消去
◀戻る ⇕決定

5 編集画面が表示されるので、各項目を編集する

- 以降の操作は各項目の登録方法をご覧ください。⇒P3-6～3-8
- 各項目の編集を完了すると、変更した内容が登録されます。
- すでに電話帳登録されている場合は、登録内容が表示されます。

名前入力欄 -
ヨミガナ入力欄 -
電話番号入力欄 -
短縮グループ選択欄 -

<電話帳登録/変更>
-名前-
-ﾖﾐｶﾞﾅ-
0008:-電話番号-
G01(得意先)
◀戻る ⇕編集 完了▶

6 すべて登録／変更が完了したら、◎を押す

- ◎を押すと操作4に戻ることができます。表示されている内容が登録されます。

<電話帳登録／変更>
佐藤××商事
ｻﾄｳXXｼｮｳｼﾞ
0008:0312345678
G02(社外)
◀戻る ⇕編集 完了▶

7 登録完了画面となる

- 終了する場合は、◎を押します。
- ◎を押すと操作3に戻り、登録を繰り返すことができます。

■登録完了!
佐藤××商事
ｻﾄｳXXｼｮｳｼﾞ
0008:0312345678
G02(社外)
終了 継続▶

電話帳を登録する

名前を登録する

「共通電話帳（システム電話帳／グループ電話帳）の登録／変更」の操作5（P3-2）や「マイ電話帳の登録／変更」の操作4（P3-4）で下記の操作を行います。ヨミガナのみを登録／変更することもできます。

1 で名前入力欄を選択し、を押す

名前入力欄－
ヨミガナ入力欄－

<電話帳登録/変更>
－名前－
－ﾖﾐｶﾞﾅ－
0008：－電話番号－
G01（得意先　　）
◀戻る ◆編集 完了▶

2 ダイヤルボタンで相手名称を入力し、を押す

- 名称は全角で10文字まで入力できます。
- 詳しい方法は、「文字入力方法」（P3-12）をご覧ください。

<名前編集>
佐藤××商事・・・・・・・
漢1
切替ｶﾅ入力
クリア消去
◀　完了

3 ヨミガナを入力し、を押す

- 名前編集で入力したカナがヨミガナとして表示されます。
- 表示されているヨミガナを訂正する場合は、を押してカーソル（▮）を訂正したい位置に移動し、消去または入力を行ってください。
- 入力した文字はカーソルの位置に挿入されます。
- クリアボタンを押すと、カーソル位置の文字を消去します。カーソルが最後の文字の次にある場合は、最後の一文字が消去されます。
- ヨミガナは半角20文字まで入力できます。

<ﾖﾐｶﾞﾅ編集>
ｻﾄｳXXｼｮｳｼﾞ・・・・・・・・・
クリア消去
◀　完了　▶

4 登録された内容が表示される

<電話帳登録/変更>
佐藤××商事
ｻﾄｳXXｼｮｳｼﾞ
0008：－電話番号－
G01（得意先　　）
◀戻る ◆編集 完了▶

補足説明

- 名前は全角の漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号以外に、半角のカタカナ、英数字、記号も入力できます。
- クリアボタンを長押し（2秒以上）すると、カーソルのある文字以降（カーソル位置を含む）を一括消去します。カーソルが最後の文字の次にある場合は、すべての文字を一括消去します。

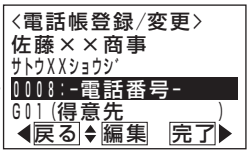
電話帳を登録する

電話番号を登録する

「共通電話帳（システム電話帳、グループ電話帳）の登録／変更」の操作5（P3-2）や「マイ電話帳の登録／変更」の操作4（P3-4）で下記の操作を行います。

1 で電話番号入力欄を選択し、を押す

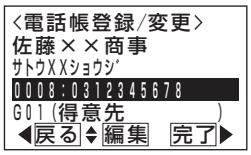
電話番号入力欄



2 電話番号（最大24桁）を入力し、を押す

- 一般の電話は市外局番から、入力してください。
- 入力した文字はカーソルの位置に挿入されます。
- クリアボタンを押すと、カーソル位置の文字を消去します。カーソルが最後の文字の次にある場合は、最後の一文字が消去されます。

3 登録された内容が表示される



補足説明

●クリアボタンを長押し（2秒以上）すると、カーソルのある文字以降（カーソル位置を含む）を一括消去します。カーソルが最後の文字の次にある場合は、すべての文字を一括消去します。

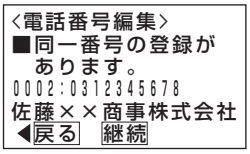
ご注意

●操作2のあと、下記の表示が出たときは同じ電話番号がすでに設定されています。

を押すと操作2に戻り、電話番号を修正することができます。

を押すと同じ電話番号で登録します。ただし、着信時に表示する名称（ナンバー・ディスプレイ利用時）はこれらの中で一番小さい短縮番号に登録されている内容となります。

また、「システム電話帳」と「グループ電話帳」に同じ番号で登録されている場合には、「グループ電話帳」に登録された内容になります。



知っていると便利なこと

●本機と同じ市外局番の場合には、それを省略して電話番号を登録することができます。この場合でも、ナンバーディスプレイ時に共通電話帳（システム電話帳、グループ電話帳）に登録した名称を表示できます。［工事者設定229-1］

電話帳を登録する

短縮グループを選択する

「共通電話帳（システム電話帳、グループ電話帳）の登録／変更」の操作5（P3-2）で下記の操作を行います。「マイ電話帳」はグループ選択はできません。

1 ◎で短縮グループ選択欄を選択し、◎を押す

短縮グループ選択欄

<電話帳登録/変更>
佐藤××商事
ｻﾄｳXXｼｮｳｼﾞ
0008:03123456789
G01(得意先　　)
◀戻る ⇕編集　完了▶

2 ◎で登録する短縮グループを選択し、◎を押す

- 「グループ電話帳」では、短縮グループ01～15（G01～G15）を選択できます。
  「システム電話帳」では、短縮グループ16～30（G16～G30）までが選択できます。
- 「:」のあとはグループ名を表示します。グループ名は全角にて7文字まで登録できます。⇒P3-9

<短縮ｸﾞﾙｰﾌﾟ選択>
01 G01:得意先
02 G02:社外
03 G03:社員携帯
04 G04:営業所
◀戻る ⇕決定

3 登録された内容が表示される

<電話帳登録/変更>
佐藤××商事
ｻﾄｳXXｼｮｳｼﾞ
0008:03123456789
G02(社外　　)
◀戻る ⇕編集　完了▶

外線自動発信グループを選択する

共通電話帳（システム電話帳、グループ電話帳）で外線自動発信グループを設定しておくと、相手によって使用する回線を自動選択することができます。
例えば、携帯電話アダプタをご利用している場合、相手の方が携帯電話であれば携帯電話アダプタを接続した回線を自動選択できるようになります。
「共通電話帳（システム電話帳、グループ電話帳）の登録／変更」の操作5（P3-2）で下記の操作を行います。「マイ電話帳」は外線のグループの選択はできません。

1 ◎で外線自動発信グループを選択し、◎を押す

外線自動発信グループ選択欄

<電話帳登録/変更>
ｻﾄｳXXｼｮｳｼﾞ
0008:03123456789
G02(社外　　)
外線G0(指定なし)
◀戻る ⇕編集　完了▶

2 ◎で登録するグループを選択し、◎を押す

- 指定なし（G0）、グループ1～6（G1～G6）を選択できます。
- 「:」のあとはグループ名を表示します。グループ名は全角にて6文字まで登録できます。⇒P3-10

<外線ｸﾞﾙｰﾌﾟ選択>
0 G0(指定なし)
1 G1:NTT回線
2 G2:ｿﾌﾄﾊﾞﾝｸ
3 G3:ﾄﾞｺﾓ
◀戻る ⇕決定

3 登録された内容が表示される

<電話帳登録/変更>
ｻﾄｳXXｼｮｳｼﾞ
0008:03123456789
G02(社外　　)
外線G2(ｿﾌﾄﾊﾞﾝｸ　　)
◀戻る ⇕編集　完了▶

補足説明

- ●選択するグループによっては外線自動発信できなくなる場合がありますので、使用できるグループに関しては販売店にお問い合わせください。
- ●発信の方法は、「電話番号によって使用する回線を自動選択する（特定番号迂回発信）」をご覧ください。⇒P5-1
- ●外線グループを「G0（指定なし）」とした場合は、電話番号によって回線が自動選択されます。電話番号による回線の自動選択は設定が必要です。［工事者設定142］

ワンタッチで電話をかける（ワンタッチダイヤル）

ワンタッチダイヤルボタンを登録する（短縮番号指定）

空いている外線ボタンにワンタッチダイヤルボタンを登録すると、ワンタッチで相手の方へ電話をかけることができます。短縮番号を指定して登録する方法を説明します。

1 メニューから<ﾎﾞﾀﾝ登録>を呼び出す

①◎を押します。
②「4 電話機毎機能設定」を選択し、◎を押します。
③「1 ﾎﾞﾀﾝ登録」を選択し、◎を押します。
- iボタン＋＊＊を押しても本画面となります。

```
<ﾎﾞﾀﾝ登録>
‥KEY:

■登録するﾎﾞﾀﾝを押す
 (押替可能)
◀戻る
```

2 登録するボタン（使っていない外線ボタン）を押し、◎を押す

- 現在登録されている機能名称が表示されます。

```
<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:00
        機能なし
■登録するﾎﾞﾀﾝを押す
 (押替可能)
◀戻る  決定
```

3 ◎で「2 ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙﾎﾞﾀﾝ登録」を選択し、◎を押す

```
<ﾎﾞﾀﾝ登録>
1 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾏﾌﾞﾙｷｰ登録
2 ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙﾎﾞﾀﾝ登録
3 内線ﾜﾝﾀｯﾁﾎﾞﾀﾝ登録
4 ﾎﾞｯｸｽﾎﾞﾀﾝ登録
◀戻る ◆決定
```

4 短縮番号を入力し、◎を押す

- 短縮番号入力が完了すると、3行目に電話番号または名称（電話帳に登録時）が表示されます。

```
<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:短縮‥‥
■短縮番号入力
クリア再入力
電話帳電話帳検索
◀戻る  決定
```

■短縮番号入力後

```
<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:短縮0002
井×物産
クリア再入力
電話帳電話帳検索
◀戻る  決定
```

5 登録完了画面が表示される

- 終了する場合は、◎を押します。
- ◎を押すと（省略可能）操作2に戻り、登録を繰り返すことができます。

```
<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:短縮0002
井×物産

■登録完了!
        終了  継続▶
```

補足説明

●使用できる短縮番号はシステムで10000件（短縮番号0000～9999）まで利用できます。
短縮番号0000～9999はシステム電話帳、グループ電話帳、各電話機のマイ電話帳で共通となります。
なお、マイ電話帳は電話機ごとに30件まで使用できます。

ご注意

●登録するワンタッチダイヤルと同じ数の空きボタンが必要です。
●機能を設定したボタンにワンタッチダイヤルを登録すると、元の機能は使用できなくなります。元の機能ボタン（プログラマブルキー）として使用する場合は、プログラマブルキーの設定をやり直してください。⇒P7-1
●短縮ダイヤル発信時に押す短縮番号の桁数を電話機ごとに1～3桁に変更することもできますが（P3-16）、ワンタッチダイヤルボタンは4桁の短縮番号を登録します。

知っていると便利なこと

●操作2で◎を押す代わりに📖ボタンを押すと、操作4から操作できます。

ワンタッチで電話をかける（ワンタッチダイヤル）

ワンタッチダイヤルボタンを登録する（電話帳検索）

空いている外線ボタンにワンタッチダイヤルボタンを登録することにより、ワンタッチで相手の方へ電話をかけることができます。電話帳を検索して登録する方法を説明します。

1 メニューから<ﾎﾞﾀﾝ登録>を呼び出す

①を押します。

②「**4 電話機毎機能設定**」を選択し、を押します。

③「**1 ﾎﾞﾀﾝ登録**」を選択し、を押します。

- iボタン＋＊＊を押しても本画面となります。

```
<ﾎﾞﾀﾝ登録>
‥KEY:

■登録するﾎﾞﾀﾝを押す
 (押替可能)
◀戻る
```

2 登録するボタン（使っていない外線ボタン）を押し、を押す

- 現在登録されている機能名称が表示されます。

```
<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:00
      機能なし
■登録するﾎﾞﾀﾝを押す
 (押替可能)
◀戻る  決定
```

3 で「2 ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙﾎﾞﾀﾝ登録」を選択し、を押す

```
<ﾎﾞﾀﾝ登録>
1 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾏﾌﾞﾙｷｰ登録
2 ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙﾎﾞﾀﾝ登録
3 内線ﾜﾝﾀｯﾁﾎﾞﾀﾝ登録
4 ﾎﾞｯｸｽﾎﾞﾀﾝ登録
◀戻る ◆決定
```

4 ボタンを押す

```
<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:短縮‥‥
■短縮番号入力
クリア再入力
電話帳電話帳検索
◀戻る  決定
```

5 ダイヤルキーでカナ名称の頭文字（濁点を含めて最大4文字）を入力し、を押す

- クリアボタンを押すと最後の一文字が消去されます。
- 代理応答/切替ボタンを押すと、短縮グループ検索や短縮番号検索に切り替えることもできます。詳しくは「電話帳を使って電話をかける」（P3-19、P3-20）をご覧ください。
- 「マイ電話帳」を検索するときは、#を押します。
- クリアボタンを長押し（2秒以上）したときの動作は、P3-14をご覧ください。

```
<共通電話帳>
名称:ｱ‥‥
1 ｱｲｳｴｵｬｨｭｪｫ1@.
クリア最終桁消去
切替短縮ｸﾞﾙｰﾌﾟ検索
◀戻る  決定  ▶
```

6 で登録する相手を選択し、を押す

- 入力した文字に該当する名称の一覧が表示されます。
- 代理応答/切替ボタンを押すと詳細表示になります。

```
赤×飯店
浅×商事(山田)
足×運輸(代)
井×物産
クリア再入力  切替詳細
◀前頁 ◆決定  次頁▶
```

7 登録完了画面が表示される

- 終了する場合は、を押します。
- を押すと（省略可能）操作2に戻り、登録を繰り返すことができます。

```
<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:短縮0002
井×物産

■登録完了!
      終了  継続▶
```

ご注意

●登録するワンタッチダイヤルと同じ数の空きボタンが必要です。

●機能を設定したボタンにワンタッチダイヤルを登録すると、元の機能は使用できなくなります。元の機能ボタン（プログラマブルキー）として使用する場合は、プログラマブルキーの設定をやり直してください。⇒P7-1

自分がかけた相手の方にかけ直す（リダイヤル／サーチリダイヤル）

発信履歴から検索して電話をかける

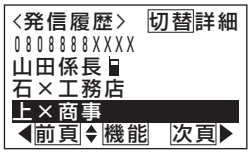
工事者設定	プログラマブルキー	オプション
(103,113)	–	–

1 ハンドセットを置いたまま ◎ を押す

- 発信履歴画面が表示されます。
- 上から最新の情報が表示されます。
- 現在選択中のものは反転表示します。
- メニューから本画面を表示させることもできます（「2 履歴」→「1 発信履歴」）。

2 ◎ を押し、かけたい相手を選ぶ

- ◎ を押すと新しい履歴、◎ を押すと古い履歴に移動します。
- ◎ を押すと、前後の4件を表示します。
- 代理応答/切替 ボタンを押すと詳細表示に切り替わります。
  代理応答/切替 ボタンを押すたびに、一覧表示（4件表示）と詳細表示（1件表示）が切り替わります。

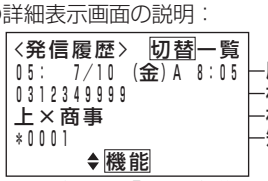


3 空いている 外線 ボタンを押す

- 選択された履歴の電話番号がダイヤルされます。

補足説明

- 表示できる発信履歴は30件までです。
- 発信履歴に登録されている電話番号は最大24桁です。
- 詳細表示画面の説明：



*1：午前は「A」、午後は「P」
*2：共通電話帳に登録してあると表示します。

- 操作2で ◎ を押すと、<機能選択>画面が表示されます。「1 発信」が選択されているので、そのまま ◎ を押すと外線を自動的に選んで発信することができます。

ご注意

- 履歴を表示している状態で約1分間操作しないと、待機状態に戻ります。
- 共通電話帳にヨミガナが登録されていない場合は、一覧表示したとき「*」が表示されます。電話帳を修正してください。⇒P3-2
- チェーンダイヤル（P5-96）およびワンタッチチェーンダイヤル（P3-11）でかけたときは、発信履歴に登録されません。

知っていると便利なこと

- 発信履歴から発信した場合、選択した履歴は消去され最新の履歴として再登録されます。
- 短縮ダイヤル（P3-16）やワンタッチダイヤル（P2-22）などでかけたときも、発信履歴に登録されます。
- 操作3で 外線 ボタンを押す代わりに、ハンドセットをとるか ◎ ボタンを押して電話をかけることもできます。[工事者設定113]
- 操作1で最初に表示される画面を一覧表示でなく詳細表示とすることもできます。⇒P2-15
  この場合も、代理応答/切替 ボタンで一覧表示（4件表示）と詳細表示（1件表示）を切り替えることができます。

発信履歴の電話番号を電話帳に登録する

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
（113）	－	－

■グループ電話帳に登録するとき

発信履歴を検索中に下記の操作を行います。

▶ 指定電話機：共通電話帳編集用電話機

1 を押し、登録したい相手を選び、を押す

<発信履歴>　切替詳細
鈴木主任
0808888XXXX
山田係長
石×工務店
◀前頁 ⇕機能　次頁▶

2 で「2各種機能」を選択し、を押す

<機能選択>
1発信
2各種機能
◀戻る ⇕決定

3 で「1ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳登録」を選択し、を押す

- 共通電話帳編集用電話機からのみ選択可能です。

<発信履歴>
1ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳登録
2ﾏｲ電話帳登録
3発信履歴消去
◀戻る ⇕決定

4 <ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳編集>画面となるので、を押す

- 短縮番号を変更して登録する場合は、を押す前に短縮番号を入力してください。
- 以降の操作は、「電話帳を登録する」をご覧ください。⇒P3-2
- 発信履歴画面には戻れません。

<ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳編集>
残数　9992
0008：
■短縮番号直接入力可
◀戻る ⇕決定

■マイ電話帳に登録するとき

「■グループ電話帳に登録するとき」と同様に操作2まで行ったあとに、下記の操作を行います。

3 で「2ﾏｲ電話帳登録」を選択し、を押す

<発信履歴>
1ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳登録
2ﾏｲ電話帳登録
3発信履歴消去
◀戻る ⇕決定

4 <ﾏｲ電話帳編集>画面となるので、を押す

- 短縮番号を変更して登録する場合は、を押す前に短縮番号を入力してください。
- 以降の操作は、「電話帳を登録する」をご覧ください。⇒P3-4
- 発信履歴画面には戻れません。

<ﾏｲ電話帳編集>
残数　28
0008：
■短縮番号直接入力可
◀戻る ⇕決定

ご注意

●操作4で「残数　0」が表示されたときは、電話帳に空きがありません。
登録したいときは、不要な電話帳データを消去してください。⇒P3-23

電話をかけてきた方にかけ直す（着信履歴）

着信履歴から電話をかける

ISDN回線をご利用の場合や、ナンバー・ディスプレイ機能をご利用の場合、電話をかけてきた方の番号や名称を履歴として確認できます。また、選んだ履歴の番号に電話をかけ直すことができます。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
(229-5)	–	–

1 ハンドセットを置いたまま ◎ を押す

- 着信履歴画面が表示されます。
- 上から最新の情報が表示されます。
- 現在選択中のものは反転表示します。

<G外着履歴> 切替詳細
鈴木主任 →12
田×運送 →佐藤
山田係長
0808888XXXX →拒否
◀前頁 ⇕機能 次頁▶

- メニューから本画面を表示させることもできます（「2 履歴」→「2 着信履歴」）。

2 ◎ を押し、かけたい相手を選ぶ

- ◎ を押すと新しい履歴、◎ を押すと古い履歴に移動します。
- ◎ を押すと前後の4件を表示します。

<G外着履歴> 切替詳細
田×運送 →佐藤
山田係長
0808888XXXX →拒否
上×商事 →佐藤
◀前頁 ⇕機能 次頁▶

- 代理応答/切替 ボタンを押すと検索相手の詳細表示に切り替わります。以降 代理応答/切替 ボタンを押すたびに、一覧表示（4件表示）と詳細表示（1件表示）が切り替わります。

<G外着履歴> 切替一覧
005: 7/10(金)A 9:05
0312349999
上×商事
→佐藤○一郎
⇕機能

3 空いている 外線 ボタンを押す

- 選択された履歴の電話番号がダイヤルされます。

7月10日(金) AM10:10
0312349999
外線01 ISDN

補足説明

●詳細表示画面の説明：

<G外着履歴> 切替一覧
005: 7/10(金)A 9:05
0312349999
上×商事
→佐藤○一郎
⇕機能

— 履歴番号、着信日時（＊1）
— 相手番号
— 相手名称（＊2）
— 通話した電話機の内線名称または内線番号（＊3）

＊1：午前は「A」、午後は「P」
着信応答履歴の場合、通話終了時の日時が表示されます。
＊2：共通電話帳に登録があると表示します。
＊3：「グループ全外着履歴」または「システム全外着履歴」のときに表示します。

●操作1で ◎ を長押しすると、内線着信履歴が表示されます。⇒P2-38

●操作2で ◎ を押すと、＜機能選択＞画面が表示されます。「1 発信」が選択されているので、◎ を押すと発信することができます。

<機能選択>
1 発信
2 各種機能
◀戻る ⇕決定

ご注意

●履歴を表示している状態で約1分間操作しないと、待機状態に戻ります。
●「マイ外着応答履歴」、「マイ外着不応答履歴」以外を表示中に新しい履歴が登録されると、同じ履歴が2回表示される場合があります。

知っていると便利なこと

●着信を拒否した番号（P5-33）からかかってきた場合も、着信履歴に残ります。拒否した着信は、「→拒否」（「システム全外着履歴」、「グループ全外着履歴」、「グループ外着不応答」のみ表示）が表示されます。
●不応答履歴から折返し発信を行い、相手が応答すると「発信済」が表示されます。
●操作3で 外線 ボタンを押す代わりに、ハンドセットをとるか ◁ ボタンを押して電話をかけることもできます。[工事者設定229-5]
●操作1で最初に表示される着信履歴の内容を変えたり、一覧表示でなく詳細表示とすることもできます。⇒P2-29
この場合も、代理応答/切替 ボタンで一覧表示（4件表示）と詳細表示（1件表示）を切り替えることができます。
●「マイ外着不応答履歴」、「マイ外着応答履歴」の公開範囲を電話機ごとに設定できます。[工事者設定229-5]

電話をかけてきた方にかけ直す（着信履歴）

着信履歴の電話番号を電話帳に登録する

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
(229-5)	−	−

■グループ電話帳に登録するとき

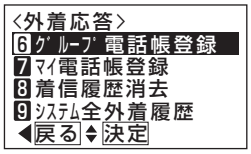
着信履歴を表示中に下記の操作を行います。

▶ 指定電話機：共通電話帳編集用電話機

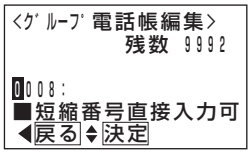
1 着信履歴表示中に、◎を押し登録したい相手を選び、◎を押す

2 ◎で「2各種機能」を選択し、◎を押す

3 ◎で「6ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳登録」を選択し、◎を押す



4 <ｸﾞﾙｰﾌﾟ電話帳編集>画面となるので、◎を押す

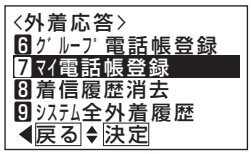


- 短縮番号を変更して登録する場合は、◎を押す前に短縮番号を入力してください。
- 以降の操作は、「電話帳を登録する」をご覧ください。⇒P3-2
- 着信履歴画面には戻れません。

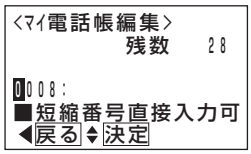
■マイ電話帳に登録するとき

「■グループ電話帳に登録するとき」と同様に操作2まで行ったあとに、下記の操作を行います。

3 ◎で「7ﾏｲ電話帳登録」を選択して、◎を押す



4 <ﾏｲ電話帳編集>画面となるので、◎を押す



- 短縮番号を変更して登録する場合は、◎を押す前に短縮番号を入力してください。
- 以降の操作は、「電話帳を登録する」をご覧ください。⇒P3-4
- 着信履歴画面には戻れません。

ご注意

●操作4で「残数0」が表示されたときは、電話帳に空きがありません。登録したいときは、不要な電話帳データを消去してください。⇒P3-23

特定の番号からの電話は着信を拒否する（発番号識別着信拒否）

あらかじめセットした電話番号から電話がかかってきた場合に、話中音（ツーツー…）や音声メッセージを聞かせることができます。迷惑電話などを拒否する場合に便利です。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
229-6	–	–

■拒否する電話番号を直接登録する

1 メニューから〈着信拒否番号〉を呼び出す

①◎を押します。
②「5 ｼｽﾃﾑ機能設定」を選択し、◎を押します。
③「8 番号識別機能」を選択し、◎を押します。
④「1 着信拒否番号」を選択し、◎を押します。

〈着信拒否番号〉 0005
■項番直接入力可
◀戻る ⇕決定

2 登録されていない番号を表示するので、◎を押す

• 登録済みの電話番号を変更するときは、番号を直接入力するか◎で選択してください。登録済みの場合は電話番号や名前（共通電話帳に登録時）が表示されます。

〈着信拒否番号〉 0005
■項番直接入力可
◀戻る ⇕決定

3 ◎で「1 番号直接入力」を選択し、◎を押す

〈着信拒否番号〉 0005
1 番号直接入力
2 着信履歴検索
3 消去
4 電話番号指定消去
◀戻る ⇕決定

4 拒否する電話番号を入力し、◎を押す

• 電話番号は市外局番から入力してください。

〈着信拒否番号〉 0005
0905555XXXX・・・・
■電話番号入力
クリア消去
◀ 決定

5 登録完了画面が表示される

• 終了する場合は、◎を押します。
• ◎を押すと操作2に戻り、操作を繰り返すことができます。

〈着信拒否番号〉 0005
0905555XXXX
■登録完了！
終了 継続▶

■着信履歴から検索して拒否する電話番号を登録する

1 メニューから〈着信拒否番号〉を呼び出す

①◎を押します。
②「5 ｼｽﾃﾑ機能設定」を選択し、◎を押します。
③「8 番号識別機能」を選択し、◎を押します。
④「1 着信拒否番号」を選択し、◎を押します。

〈着信拒否番号〉 0005
■項番直接入力可
◀戻る ⇕決定

2 登録されていない番号を表示するので、◎を押す

• 登録済みの電話番号を変更するときは、番号を直接入力するか◎で選択してください。登録済みの場合は電話番号や名前（共通電話帳に登録時）が表示されます。

〈着信拒否番号〉 0005
■項番直接入力可
◀戻る ⇕決定

3 で「2着信履歴検索」を選択し、を押す

<着信拒否番号> 0005
1番号直接入力
2着信履歴検索
3消去
4電話番号指定消去
◀戻る ◆決定

4 で拒否する相手を検索し、を押す

- 画面は「G外着履歴」の表示をありにした場合です。表示なしの場合は、<外着応答>が表示されます。
- 代理応答/切替ボタンを押すたびに、詳細表示（1件表示）と一覧表示（4件表示）が切り替わります。

<G外着履歴> 切替詳細
0801111XXXX →佐藤
山田係長 →田中
0808888XXXX
上×商事 →佐藤
◀前頁 ◆機能 次頁▶

5 で「0着信拒否登録」を選択し、を押す

- 本画面で検索する着信履歴の種類（**1マイ外着不応答履歴**、**2マイ外着応答履歴**、**3グループ外着不応答**、**4グループ全外着履歴**、**5他TEL外着応答履歴**、**9システム全外着履歴**）を選択することもできます。

<G外着履歴>
0着信拒否登録
1マイ外着不応答履歴
2マイ外着応答履歴
3グループ外着不応答
◀戻る ◆決定

6 登録完了画面が表示される

- 終了する場合は、を押します。
- を押すと操作2に戻り、操作を繰り返すことができます。

<着信拒否番号> 0005
0312349999
上×商事

■登録完了！
終了 継続▶

補足説明

●登録できる電話番号は最大16桁、最大2000件です。
●すべて登録されている場合には、0001が表示されます。

ご注意

●本機能はシステム一括の設定ですので、セットした電話番号はすべての外線で拒否します。

知っていると便利なこと

●着信拒否をセットした電話番号から電話がかかってきた場合も、全着信履歴、不応答履歴に残ります。拒否した着信は“→拒否”が表示されます。

■通話中の相手を拒否登録する

通話中の相手の電話番号を、着信拒否する電話番号として登録することができます。指定電話機以外からも操作できます。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
229-6	拒否登録（938）	−

1 外線通話中に 拒否登録 ボタンを押す

- 登録できると拒否登録ランプ（赤）が点灯します。

7月10日（金） AM10:10
0312349999
外線01 ISDN

補足説明

●電話番号が表示されていないときは、登録できません。拒否登録ランプは点灯しません。
●電話を受けたときだけでなく、電話をかけたときも登録することができます。
●登録件数に空きがないときは、登録できません。拒否登録ランプは点灯しません。

■拒否する電話番号の登録を消去する（番号選択）

1 メニューから〈着信拒否番号〉を呼び出す

①◎を押します。
②「5 ｼｽﾃﾑ機能設定」を選択し、◎を押します。
③「8 番号識別機能」を選択し、◎を押します。
④「1 着信拒否番号」を選択し、◎を押します。

〈着信拒否番号〉 0005
■項番直接入力可
◀戻る ◆決定

2 ◎で消去したい番号を選択し、◎を押す

〈着信拒否番号〉 0002
0901111XXXX
吉田○一
■項番直接入力可
◀戻る ◆決定

3 ◎で「3 消去」を選択し、◎を押す

〈着信拒否番号〉 0002
1 番号直接入力
2 着信履歴検索
3 消去
4 電話番号指定消去
◀戻る ◆決定

4 消去確認画面が表示されるので、◎を押す

〈着信拒否番号〉 0002
0901111XXXX
吉田○一
■消去しますか?
◀戻る 消去

5 消去完了画面が表示される

- 終了する場合は、◎を押します。
- ◎を押すと操作2に戻り、操作を繰り返すことができます。

〈着信拒否番号〉 0002
0901111XXXX
吉田○一
■消去完了!
終了 継続▶

■拒否する電話番号の登録を消去する（電話番号選択）

1 メニューから〈着信拒否番号〉を呼び出す

①◎を押します。
②「5 ｼｽﾃﾑ機能設定」を選択し、◎を押します。
③「8 番号識別機能」を選択し、◎を押します。
④「1 着信拒否番号」を選択し、◎を押します。

〈着信拒否番号〉 0005
■項番直接入力可
◀戻る ◆決定

2 〈着信拒否番号〉画面が表示されるので、◎を押す

〈着信拒否番号〉 0005
■項番直接入力可
◀戻る ◆決定

3 ◎で「4 電話番号指定消去」を選択し、◎を押す

〈着信拒否番号〉 0005
1 番号直接入力
2 着信履歴検索
3 消去
4 電話番号指定消去
◀戻る ◆決定

4 電話番号を入力し◎を押す

- 入力できる電話番号は最大16桁です。
- ◎でカーソル位置を左右に移動できます。
- クリア ボタンを押し、電話番号をすべて消去し、◎を押すと操作3に戻ることができます。

〈着信拒否番号〉 消去
■消去する電話番号を入力
クリア 入力番号消去
◀戻る

5 消去確認画面が表示されるので、◎を押す

〈着信拒否番号〉 0002
0901111XXXX
吉田○一
■消去しますか?
◀戻る 消去

6 消去完了画面が表示される

- 終了する場合は、◎を押します。
- ◎を押すと操作2に戻り、操作を繰り返すことができます。

〈着信拒否番号〉 0002
0901111XXXX
吉田○一
■消去完了!
終了 継続▶

補足説明

●操作5で、入力した電話番号が登録されていない場合にはエラー画面が表示されますので、◎を押して操作4に戻ってください。

〈着信拒否番号〉 消去
0901111XXXX
■この電話番号は登録されていません!
◀戻る 終了

■拒否方法を選択する

着信を拒否するとき、話し中にするか音声メッセージを流すかを選択できます。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
229-6	–	–

1 メニューから〈着信拒否ﾓｰﾄﾞ〉を呼び出す

①◎を押します。
②「5 ｼｽﾃﾑ機能設定」を選択し、◎を押します。
③「8 番号識別機能」を選択し、◎を押します。
④「2 着信拒否ﾓｰﾄﾞ」を選択し、◎を押します。

〈着信拒否ﾓｰﾄﾞ〉
1 話し中処理
2 音声ﾒｯｾｰｼﾞ送出
◀戻る ◆決定

2 ◎でモードを選択し、◎を押す

〈着信拒否ﾓｰﾄﾞ〉
1 話し中処理
2 音声ﾒｯｾｰｼﾞ送出
◀戻る ◆決定

3 設定完了画面が表示される

- ◎を押すと終了します。

〈着信拒否ﾓｰﾄﾞ〉
2 音声ﾒｯｾｰｼﾞ送出
■設定完了！
終了

補足説明

●固定メッセージ「ただ今不在です。電話にでることができません。」のほか、録音したメッセージ（P7-21）を使用することもできます。［工事者設定229-6］
●メッセージを流す回数は非通知着信拒否と共通で1回です。2回に変更することもできます。［工事者設定229-6］
●拒否方法は工事者設定で選択することもできます。［工事者設定229-6］

番号を通知しない電話を拒否する（非通知着信拒否）

電話番号を通知しない（非通知）で電話をかけてきた場合に「電話番号の前に186をつけてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直しください。」等のメッセージや話中音（ツーツー…）を聞かせることができます。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
229-7	非通知拒否（935）	–

▶ 指定電話機：モード切替用電話機

■非通知拒否 ボタンでセット／解除する

1 非通知拒否 ボタンを押す

- セットした場合は 非通知拒否 ランプが点灯します。
- 解除した場合は 非通知拒否 ランプが消灯します。

■メニュー機能でセット／解除する

1 メニューから〈非通知着信拒否〉を呼び出す

①◎を押します。
②「3 各種機能切替」を選択し、◎を押します。
③「4 非通知着信拒否」を選択し、◎を押します。

〈非通知着信拒否〉
0 OFF
1 ON
◀戻る ◆決定

2 ◎で非通知着信拒否のON／OFFを選択し、◎を押す

- 現在の設定が反転表示します。

〈非通知着信拒否〉
0 OFF
1 ON
◀戻る ◆決定

3 設定完了画面が表示される

- ◎を押すと終了します。

〈非通知着信拒否〉
1 ON
■設定完了！
終了

留守番機能について

メニュー機能で設定する

メニュー機能を利用すると、留守切替ボタンや夜間切替( )ボタンがなくても留守番機能をセットすることができます。ここではメニュー機能による留守切替および夜間切替操作を説明します。

▶ 指定電話機：モード切替用電話機

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
401	−	−

■留守切替を設定する

1 メニューから〈留守切替〉を呼び出す

① を押します。
②「3 各種機能切替」を選択し、 を押します。
③「1 留守切替」を選択し、 を押します。

<留守切替>
0 OFF
1 ON
◀戻る ⇕決定

2 で「1 ON」を選択し、 を押す

<留守切替>
0 OFF
1 ON
◀戻る ⇕決定

3 設定完了画面が表示される

- を押すと終了します。

<留守切替>
1 ON
■設定完了！
終了

■夜間切替を設定する

1 メニューから〈夜間切替〉を呼び出す

① を押します。
②「3 各種機能切替」を選択し、 を押します。
③「2 夜間切替」を選択し、 を押します。

<夜間切替>
01 テナント01：夜間
02 テナント02：外出
03 テナント03： 昼
04 テナント04： 昼
◀戻る ⇕決定

2 操作できるテナントが反転表示されるので、 を押す

- 各テナントの現在の設定内容が表示されます。 で設定内容を確認することもできます。
- 他のテナントの夜間切替を行える電話機は、他のテナントや「00 全テナント」を設定することができます。対応していない電話機で操作するとエラー画面となります。

<夜間切替>
01 テナント01：夜間
02 テナント02：外出
03 テナント03： 昼
04 テナント04： 昼
◀戻る ⇕決定

3 夜状態のモード番号（1～3）を入力し、 を押す

- 1～3いずれかを指定しても同じ動作となります。

<夜間切替>
テナント01：1（夜間）
■0～3を入力（押替可）
昼 ：0 夜間：1
外出：2 休日：3
◀戻る 決定

4 設定完了画面が表示される

- 終了する場合は、 を押します。
- を押すと操作2に戻り、設定を繰り返すことができます。

<夜間切替>
テナント01：1（夜間）
■設定完了！
終了 継続▶

留守録モードを利用する

留守録を使うとき

例として、留守切替操作で「留守録モード」を設定する方法を示します。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
722	下記＊参照	−

＊留守切替（981）または夜間切替00（900）〜夜間切替15（915）のいずれか、および留守録（947）、メッセージ1（701）〜メッセージ6（706）、メッセージ切替（707）、留守録モニタ（966）で必要なもの

■プログラマブルキーで留守録をセットする

▶ 指定電話機：モード切替用電話機

1 留守切替 ボタンを押す

- 留守切替 ボタンが点灯します。
- 現在設定されているモードボタンのランプが点灯します。
- 現在設定されているモードがディスプレイに表示されます。

```
 7月10日(金) AM10:10
NO.101  (中島○郎  )
転送電話ｵﾝ
転送先①中島○郎
着信音量
```

2 留守録 ボタン、メッセージ( ) ボタンの順に押す

- メッセージ( ) ボタンは応答メッセージを切り替えたいときに押します。
- 留守録 ランプが点灯します。
- 選択した メッセージ( ) ランプが点灯します。
- メッセージ1 〜 メッセージ6 は設定した固定メッセージまたは録音したシステム応答メッセージ（P4-15）です。
- 設定したモードがディスプレイに表示されます。

```
 7月10日(金) AM10:10
NO.101  (中島○郎  )
留守録ｵﾝ      ﾒｯｾｰｼﾞ1
録音件数 000件
残時間   001時間55分
着信音量
```

補足説明

●操作2で、メッセージ( ) ボタンの代わりに メッセージ切替 ボタンを押して、メッセージ番号を順次切り替えることができます。例えば、現在の設定がメッセージ1の場合、メッセージ切替 ボタンを押すたびにメッセージ2→メッセージ3→･･･メッセージ6→メッセージ1の順に切り替わります。この場合、メッセージ( ) ボタンが設定されていると、該当する メッセージ( ) ランプも点灯します。

■メニュー機能で留守録モードに切り替える

▶ 指定電話機：モード切替用電話機

1 メニューから〈留守ﾓｰﾄﾞ選択〉を呼び出す

①◎を押します。
②「5 ｼｽﾃﾑ機能設定」を選択し、◎を押します。
③「5 留守番機能」を選択し、◎を押します。
④「1 留守ﾓｰﾄﾞ選択」を選択し、◎を押します。

```
<留守ﾓｰﾄﾞ選択>
01 転送電話
02 追っかけ転送
03 ﾂｲﾝ転送
04 不応答後転送
◀戻る ⇕決定
```

2 ◎で「07 留守録」を選択し、◎を押す

```
<留守ﾓｰﾄﾞ選択>
04 不応答後転送
05 不応答後ｵｯｶｹ転送
06 不応答後ﾂｲﾝ転送
07 留守録
◀戻る ⇕決定
```

3 メッセージ番号（1〜6）を入力し、◎を押す

- メッセージ1 〜 メッセージ6 は設定した固定メッセージまたは録音したシステム応答メッセージ（P4-15）です。
- ◎を押す前は、メッセージ番号の入力をやり直すことができます。

```
<留守録>
ﾒｯｾｰｼﾞ番号:2

■ﾒｯｾｰｼﾞ番号1〜6入力
◀戻る  決定
```

4 登録完了画面が表示される

- ◎を押すと終了します。

```
<留守ﾓｰﾄﾞ選択>
留守録        ﾒｯｾｰｼﾞ2

■登録完了!
        終了
```

留守録モードを利用する

録音された用件を聞く

新規の用件が録音されていると、再生( )ボタンが点滅、着信／メッセージランプが点灯します。再生( )ボタンを押すことにより、録音された用件を聞くことができます。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
(722-3)	再生1 (861) ~再生15 (875)、再生速度 (876)、戻り (877)、送り (878)、消去 (879)、停止 (880)	–

■プログラマブルキーで用件を再生する

1 ハンドセットを置いたまま 再生( ) ボタンを押す（🔊ランプも消えていること）

- 音声案内「新しいメッセージが○○件あります。」が流れ、未再生の古い録音内容から再生されます。
  ※未再生のメッセージがない場合、音声案内「メッセージが○○件あります。」が再生されます。
- 録音内容の最後に、タイムスタンプ「●●月、▲▲日、○曜日、午前（午後）△△時□□分のメッセージです。」が再生されます。
- 再生中の用件が録音された日時と相手の方の電話番号または名前（共通電話帳に登録時）が表示されます。
  トータル件数は、各留守録ボックスに録音されている件数を表示します。（トータル5件の例）
  なお、メッセージ再生初期画面が「一覧表示あり」に設定されている場合は、一覧表の表示画面となります。詳細は「一覧表から録音された用件を聞く」をご覧ください。⇒P4-24

```
<留守録再生> 001/005
10月11日(金) AM 8:10
中村○郎
1再生 2戻り 3送り
4消去 5停止 6保護
7<< 8>> 9>1.4倍速
```

録音日時
電話番号または名前
操作ガイダンス

2 用件の再生中、希望によりサービスボタンまたはダイヤルボタンを押す

下記のサービスボタンが使用できます。

- 再生／1ボタン…再生中の録音内容を最初から再生する。
- 戻り／2ボタン…1つ前の録音内容を最初から再生する。
- 送り／3ボタン…次の録音内容を最初から再生する。
- 消去／4ボタン…録音内容を消去する。（用件メッセージの再生を停止し、音声案内「消去します。決定は1、中止は0を押してください。」が流れ、1を押すと消去を実行し、完了すると音声案内「メッセージを消去しました。」、0を押すと、消去を中止し、音声案内「消去を中止しました。」が流れます。）
- 停止／5ボタン…用件の再生を停止する。（音声案内「再生を終了しました。」が流れます。）
- 6ボタン…用件を保護（消去禁止）／保護解除する。（音声案内「メッセージを保護しました。」／「メッセージの保護を解除しました。」が流れます。）
  6を押すたびに保護と保護解除が交互に切り替わります。
- 7ボタン…用件の再生を数秒巻き戻しする。
- 8ボタン…用件の再生を数秒早送りする。
- 再生速度／9ボタン…押すたびに標準速度→1.4倍速→2倍速→1.4倍速→標準速度で再生を繰り返す。

※下記のように再生速度または9ボタンを押すたびに再生速度ランプとディスプレイが変化します。

再生速度	標準速度	→1.4倍速	→2倍速	→1.4倍速
再生速度ランプ	消灯	赤の遅い点滅	赤の速い点滅	赤の遅い点滅
ディスプレイ	9 >1.4倍速	9 >2.0倍速	9 1.4倍速<	9 標準速<

※全ての用件を再生後は再生／1ボタン、戻り／2ボタン、停止／5ボタンのみ操作可能です。

留守録モードを利用する

夜間や休日にかかってきた電話に対し、相手の方の用件を録音することができます。

応答メッセージを設定する

留守録モードで留守録ボックスが応答するときに流す応答メッセージ（例えば「本日の業務は終了しました。ピーッという発信音の後にお名前とご用件をどうぞ。ピー」）はあらかじめ用意されていますが、自分の声で録音した応答メッセージを流すことができます。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
722-6	–	–

▶ 指定電話機：データ設定用電話機

■メニュー機能で設定するとき

1 メニューから<留守録用ﾒｯｾｰｼﾞ設定>を呼び出す

①◎を押します。
②「5 ｼｽﾃﾑ機能設定」を選択し、◎を押します。
③「6 応答ﾒｯｾｰｼﾞ/IVR」を選択し、◎を押します。
④「2 留守録用ﾒｯｾｰｼﾞ設定」を選択し、◎を押します。

<留守録用ﾒｯｾｰｼﾞ設定>
01 留守録BOX01
02 留守録BOX02
03 留守録BOX03
04 留守録BOX04
◀戻る ◆決定

2 ◎で設定を行う留守録ボックスを選択し、◎を押す

<留守録用ﾒｯｾｰｼﾞ設定>
01 留守録BOX01
02 留守録BOX02
03 留守録BOX03
04 留守録BOX04
◀戻る ◆決定

3 ◎で設定を行うメッセージ番号（1～6）を選択し、◎を押す

- 録音済のメッセージは、システム応答メッセージ番号（001～300）と「録音済」、未録音のメッセージはシステム応答メッセージ番号（001～300）と「未録音」を表示します。
  固定メッセージ1～3の場合は「固定1～固定3」を表示します。
  登録なしの場合は「登録なし」と表示します。
- 選択したメッセージが録音済の場合、◎を押す前に◎を押すと、現在選択中のメッセージを再生することができます。

<留守録用ﾒｯｾｰｼﾞ設定>
留守録BOX01
1 ﾒｯｾｰｼﾞ1:001 録音済
2 ﾒｯｾｰｼﾞ2:002 未録音
3 ﾒｯｾｰｼﾞ3:003 未録音
◀戻る ◆決定 再生▶

4 ◎で設定したい番号を選択し、◎を押す

- 番号を直接入力することもできます。
  設定番号とその機能は下記の通りです。
  000：登録なし
  001～300：システム応答メッセージ001～300
  901～903：固定メッセージ1～固定メッセージ3
- 設定番号に対応した名称がディスプレイの4行目に表示されます。
- 選択したメッセージが録音済の場合、◎を押す前に◎を押すと、現在選択中のメッセージを再生することができます。

<留守録用ﾒｯｾｰｼﾞ設定>
留守録BOX01
ﾒｯｾｰｼﾞ1:001
留守録応答ﾒｯｾｰｼﾞ001
■設定番号(3桁)入力
◀戻る ◆決定 再生▶

5 設定完了画面が表示される

- 終了する場合は、◎を押します。
- ◎を押すと操作3に戻り録音を繰り返すことができます。

<留守録用ﾒｯｾｰｼﾞ設定>
留守録BOX01
ﾒｯｾｰｼﾞ1:001
留守録応答ﾒｯｾｰｼﾞ001
■設定完了！
終了 継続▶

転送電話モードを利用する

転送電話をセットする

例として、留守切替操作で 転送電話 を選択し、転送先として転送先03を指定する操作方法を示します。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
401,401-1	下記＊参照	–

＊留守切替（981）または夜間切替00（900）～夜間切替15（915）のいずれか、および転送電話（941）～不応答ツイン転送（946）、転送先01（831）～転送先14（844）、転送先①切替（845）、転送先②切替（846）で必要なもの

▶ 指定電話機：モード切替用電話機

■プログラマブルキーでセットする

1 留守切替 ボタンを押す

- 留守切替 ボタンが点灯します。
- 現在設定されているモードボタンのランプが点灯します。
- 現在設定されているモードがディスプレイに表示されます。

```
 7月10日(金) AM10:10
NO.101 (中島○郎 )
留守録オン  メッセージ1
録音件数 010件
残時間 001時間15分
着信音量
```

2 転送電話 ボタンを押す

- 転送電話 ランプが点灯します。
- 設定したモードがディスプレイに表示されます。

```
 7月10日(金) AM10:10
NO.101 (中島○郎 )
転送電話オン
転送先①中島○郎
着信音量
```

3 転送先03 ボタンを押す

- 転送先03 ランプが点灯します。
- 転送先03に登録されている電話番号または名前（共通電話帳登録時）がディスプレイに表示されます。

```
 7月10日(金) AM10:10
NO.101 (中島○郎 )
転送電話オン
転送先①山田○次郎
着信音量
```

補足説明

●操作1で、利用したいモードが表示されている場合は、操作2を省略します。（前回セットしたモードはクリアされずに残りますので、モードの使い分けをしない場合は、2回目以降はワンタッチでセットできます。）
転送先を変更しない場合は、操作3も省略します。

●留守切替 ボタンの代わりに 夜間切替( ) ボタンを押すこともできます。

●転送電話を解除する場合は、セットした 留守切替 ボタンまたは 夜間切替( ) ボタンを押します。解除されるとランプが消えます。

●操作3で、転送先( ) ボタンの代わりに 転送先( )切替 ボタンを押して、転送先番号を順次切り替えることができます。
例えば、転送先①の現在の設定が転送先03の場合、転送先①切替 ボタンを押すたびに転送先04→転送先05→･･･転送先13→転送先14→転送先01→･･･転送先03の順に切り替わります。この場合、転送先( ) ボタンが設定されていると、該当する 転送先( ) ランプも点灯します。

●転送先の電話番号が13桁以上の場合は、ディスプレイには先頭の12桁が表示されます。

●指定した転送先が共通電話帳に登録されている場合は、電話番号の代わりに名前が表示されます。

●電話をかけてきた方に音声メッセージ（転送メッセージ）を流して転送することもできます。固定メッセージ「ただいま電話を呼び出しております。そのままお待ちください。」、または録音したメッセージ（P7-21）を利用することができます。［工事者設定401-1］

ご注意

●転送電話の通話は、約30分で強制的に切れます。（切れる10秒前に、“ピー”という警報音が通話をしている人に聞こえます。）
※通話時間は、10～150分、10分単位で変更することもできます。［工事者設定401-1］

●転送先が2カ所の転送電話（ツイン転送や追っかけ転送）を選択するとき、転送先( ) ランプが1個点灯しているときに別の 転送先( ) ボタンを押すと、2カ所目の転送先として登録されます。更に別の 転送先( ) ボタンを押すと、1カ所目からの登録となります。

転送電話モードを利用する

知っていると便利なこと

- ●モードの選択や、留守切替のON／OFF、夜間切替のON／OFF、転送先の選択等は、外出先からのリモート操作で行うこともできます。⇒P4-54
- ●転送電話で転送先を呼び出している間は、電話に出ることもできます。［工事者設定401-1］
- ●転送先が話し中や応答しなかったときは、相手の方にメッセージを流したり、相手の方の用件を録音することもできます。［工事者設定401-1］
- ●転送電話の通話内容をボイスメモで録音することができます。通話内容は着信外線のテナントに対応した留守録ボックスに録音されます。［工事者設定401-1］

メニュー機能で転送電話のモードに切り替える

メニュー機能を利用し、専用のボタンがなくても留守番機能のモード切替や転送先選択を行うことができます。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
401	–	–

▶ 指定電話機：モード切替用電話機

■転送電話のモード（転送先1カ所）に切り替える

1 メニューから〈留守ﾓｰﾄﾞ選択〉を呼び出す

①◎を押します。
②「5 ｼｽﾃﾑ機能設定」を選択し、◎を押します。
③「5 留守番機能」を選択し、◎を押します。
④「1 留守ﾓｰﾄﾞ選択」を選択し、◎を押します。

<留守ﾓｰﾄﾞ選択>
01 転送電話
02 追っかけ転送
03 ﾂｲﾝ転送
04 不応答後転送
◀戻る ⇕決定

2 ◎で使用するモードを選択し、◎を押す

<留守ﾓｰﾄﾞ選択>
01 転送電話
02 追っかけ転送
03 ﾂｲﾝ転送
04 不応答後転送
◀戻る ⇕決定

3 転送先番号（01～14）を入力し、◎を押す

- ◎を押す前は、転送先番号の入力をやり直すことができます。

<不応答後転送>
転送先：03
0908888XXXX
山田○次郎
■転送先：01～14入力
◀戻る 決定

4 登録完了画面が表示される

- ◎を押すと終了します。

<留守ﾓｰﾄﾞ選択>
不応答後転送
転送先①山田○次郎

■登録完了！
終了

プログラマブルキーの登録方法

使用していない 外線 ボタンをワンタッチダイヤルや機能ボタンに設定して使いやすくすることができます。

お使いの電話機への登録

お使いの電話機にプログラマブルキーを設定します。

■機能番号を入力して登録する

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
(607)	–	–

1 メニューから<ﾎﾞﾀﾝ登録>を呼び出す

①◎を押します。
②「4 電話機毎機能設定」を選択し、◎を押します。
③「1 ﾎﾞﾀﾝ登録」を選択し、◎を押します。
• i ボタン＋ ＊ ＊を押しても本画面となります。

<ﾎﾞﾀﾝ登録>
・・KEY:
■登録するﾎﾞﾀﾝを押す
(押替可能)
◀戻る

2 登録したいボタン（使っていない 外線 ボタン）を押し、◎を押す

• 現在登録されている機能名称が表示されます。

<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:00
機能なし
■登録するﾎﾞﾀﾝを押す
(押替可能)
◀戻る 決定

3 ◎で「1 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾏﾌﾞﾙｷｰ登録」を選択し、◎を押す

<ﾎﾞﾀﾝ登録>
1 ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾏﾌﾞﾙｷｰ登録
2 ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙﾎﾞﾀﾝ登録
3 内線ﾜﾝﾀｯﾁﾎﾞﾀﾝ登録
4 ﾎﾞｯｸｽﾎﾞﾀﾝ登録
◀戻る ◆決定

4 機能番号を入力し、◎を押す

• 機能番号を入力すると、機能名称が表示されます。
• カーソルが先頭にあるときは、再入力することができます。

<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:982
ﾏｲｸ
■機能番号入力
ｸﾘｱ再入力
◀戻る 決定 一覧▶

5 登録完了画面が表示される

• 終了する場合は、◎を押します。
• ◎を押すと操作2に戻り、登録を繰り返すことができます。

<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:982
ﾏｲｸ
■登録完了!
終了 継続▶

■ボタン一覧から選んで登録する

登録する機能番号を入力する代わりに「ボタン一覧」から選んで登録することができます。

「■機能番号を入力して登録する」の操作4で◎を押す代わりに◎を押した後、下記の操作を行います。

5 ◎で検索し、◎を押す

• クリア ボタンを押すと、操作4に戻ります。
• ◎を押すと、前後の4件を表示します。

<ﾎﾞﾀﾝ登録> ｸﾘｱ戻る
982:ﾏｲｸ
983:3者会議
984:不在
985:盗聴防止
◀前頁 ◆決定 次頁▶

6 内容を確認し、◎を押す

<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:985
盗聴防止
■機能番号入力
ｸﾘｱ再入力
◀戻る 決定 一覧▶

7 登録完了画面が表示される

• 終了する場合は、◎を押します。
• ◎を押すと操作2に戻り、登録を繰り返すことができます。

<ﾎﾞﾀﾝ登録>
11KEY:985
盗聴防止
■登録完了!
終了 継続▶

付 録

電話機ご利用者名	内線番号

iFシリーズ電話機の使い方順序早見表

●詳しくは取扱説明書をご覧ください。

↰…ハンドセットをとる　↳…ハンドセットを置く(戻す)　(外)…外線ボタン　[内線]…内線ボタン
(　)…プログラマブルキー（お客様の設定操作が必要です。）　[クリア]…フックボタン　〈 〉…操作中
□…ダイヤル　[設]…工事者によるデータ設定が必要です。　[シ]…システム共通機能
[デ]…データ設定用電話機からのみ設定可　[切替]…モード切替用電話機からのみ設定可　■…機能ボタン
設定・登録操作は、メニュー機能の一覧（P1-4～）を参照してください。

項目			操作手順	備考
外線通話関係	電話をかける	ハンドセットをとってかける	↰→(外)→電話番号□…□	
		ハンドセットをとるだけでかける	↰→電話番号□…□　（注）本機能を設定した場合、内線に電話をかけるときは[内線]ボタンを押してください。	設
		ハンドセットをとらずにかける	(外)→電話番号□…□	
		(外)を押さずにかける	□〔初期設定：0〕→電話番号□…□	設
		電話番号を確認してからかける(プリセットダイヤル)	電話番号□…□→(外)	
		発信履歴から検索して電話をかける	◎→◎（電話をかけたい履歴を表示）→(外)	
		相手がお話し中のとき(スーパーリトライ)	<オンフックダイヤル>→話中音→[リダイヤル]→アラーム（ピピ）が聞こえたら[リダイヤル]	
		電話帳を使って電話をかける	📖（短縮／電話帳）→文字入力□…□→◎ →◎（相手を表示）→(外)	
		短縮ダイヤルを使ってかける	(外)→📖→短縮番号□□□□0000～9999 または□□□000～999 または□□00～99 または□0～9	※
		ワンタッチダイヤルでかける	(外)→(　)（ワンタッチダイヤルを登録したボタン） (　)（ワンタッチダイヤルを登録したボタン）	
		電話をかけてきた方にかけ直す（着信履歴）	◎→◎（電話をかけたい履歴を表示）→(外)	
	電話を受ける	電話を受ける	↰→(外)　※[着信／メッセージ]ランプが点滅していないとき	
		ハンドセットをとるだけで電話を受ける	↰（ハンドセットをとるだけ）　※[着信／メッセージ]ランプが速点滅しているとき	
	保留	外線保留	<外線通話中>[保留]	
		自己保留	<外線通話中>(自己保留)	
	転送	転送	<外線通話中>[内線]→内線番号□…□→<内線通話>→↳	
		簡易転送	<外線通話中>[内線]→内線番号□…□→↳	
	外線指定捕捉		↰→特番□（1～4桁）→外線番号□□	設
	外線アッドオン		<外線通話中>[内線]→内線番号□…□→<内線通話>→(3者会議)	
	2外線アッドオン		<外線通話中>[内線]→(外)→（電話番号□…□）→<外線通話>→(3者会議)	
	外線通話モニタ		(聴話)→モニタしたい(外)（または内線番号）	
	外線割込通話		↰→割り込みたい(外)	設

※初期設定の場合、短縮ダイヤル発信時に押す短縮番号は4桁（電話帳内の短縮番号と同一桁数）ですが、主装置側の設定により電話機毎に1～3桁に変更することもできます。ただし、1～3桁の場合は使用できる短縮番号が限定されます。

付 録

iFシリーズ電話機の使い方順序早見表

電話機ご利用者名	内線番号

●詳しくは取扱説明書をご覧ください。

↰…ハンドセットをとる　↳…ハンドセットを置く(戻す)　(外)…外線ボタン　[内線]…内線ボタン
(　)…プログラマブルキー（お客様の設定操作が必要です。）　[クリア]…フックボタン　〈 〉…操作中
□…ダイヤル　[設]…工事者によるデータ設定が必要です。　[シ]…システム共通機能
[デ]…データ設定用電話機からのみ設定可　[切替]…モード切替用電話機からのみ設定可　■…機能ボタン
設定・登録操作は、メニュー機能の一覧（P1-4～）を参照してください。

項目			操作手順	備考
外線通話関係	トーン切替	手動	<外線通話中>[#]→番号□…□	[設]
		自動	<外線通話中>→番号□…□	
	外線への転送		<外線通話中>[内線]→(外)→電話番号□…□→<外線通話>→↳	[設]
内線通話関係	内線個別呼出	内線発信	[内線]または↰→内線番号□…□、(🔈)→内線番号□…□	
		内線音声呼出	[内線]または↰→内線番号□…□→[米]、(🔈)→内線番号□…□→[米]	
	内線一斉呼出		[内線]または↰→[7][0][0]	
	内線一斉呼出への応答		[内線]または↰→[7][3][0]	
	内線グループ呼出		[内線]または↰→□□□〔グループ1：701、グループ2：702、…、グループ15：715〕	[設]
	内線グループ呼出への応答		[内線]または↰→□□□〔グループ1：731、グループ2：732、…、グループ15：745〕	
	内線保留		<内線通話中>[保留]　再応答：↰→[保留]	
	内線パーク保留		<内線通話中>[保留]または(内線パーク)　再応答：↰→(内線パーク)	[設]
	内線転送		<内線通話中>[内線]→内線番号□…□→<内線通話>→↳	
	内線3者通話		<内線通話中>[内線]→内線番号□…□→<内線通話>→(3者会議)	
	代理応答		[内線]または↰(代理応答)　同一グループ内のみ応答できます	
	ドアホン・テレビドアホン着信の応答		ドアホン着信表示設定電話機　↰	オプション[設]
			ドアホン着信表示設定なし電話機　↰→特番□□□（ドアホンA～E：761～765）	

付 録

iFシリーズ電話機の使い方順序早見表

電話機ご利用者名	内線番号

●詳しくは取扱説明書をご覧ください。

↰…ハンドセットをとる　↳…ハンドセットを置く(戻す)　(外)…外線ボタン　[内線]…内線ボタン
(　)…プログラマブルキー（お客様の設定操作が必要です。）　[クリア]…フックボタン　〈 〉…操作中
□…ダイヤル　[設]…工事者によるデータ設定が必要です。　[シ]…システム共通機能
[デ]…データ設定用電話機からのみ設定可　[切替]…モード切替用電話機からのみ設定可　■…機能ボタン
設定・登録操作は、メニュー機能の一覧（P1-4～）を参照してください。

	項　目	操　作　手　順	備考
リモート操作モードまたはダイレクトインダイヤル（DID）を使って外部からコントロールする方法	リモート操作への入り方	<一次応答信号を聞く>[#]→（ユーザ用パスワード□□□□）＊ ＊リモート操作用電話機からの場合、またはパスワードが登録されていない場合は不要	[シ]
	①夜間切替	[0][1] ＋内線番号（※1）＋ [0]／[1]／[2]／[3] ＋ [#] 昼　夜　外出　休日	[シ]
	②留守切替	[0][2] ＋内線番号（※1）＋ [0]／[1] ＋ [#] OFF　ON	[シ]
	③留守番モード切替	[0][4] ＋内線番号（※1）＋ [0][1] ～ [1][2] ＋ [#] 留守番モード1　留守番モード12	[シ]
	④転送先切替	転送先1カ所目　転送先2カ所目 [0][5] ＋内線番号（※1）＋ [0][1] ～ [1][4] ＋ [0][1] ～ [1][4] ＋ [#] 転送先1　転送先14　転送先1　転送先14	[シ]
	⑤転送先電話番号登録	[0][6] ＋内線番号（※1）＋ [0][1] ～ [1][4] ＋転送先電話番号＋ [#] 転送先1　転送先14	[シ]
	⑥不在転送<外線への転送>切替	[0][7] ＋内線番号＋ [0]／[1] ＋ [#] OFF　ON	[シ]
	⑦不在転送<外線への転送>転送先電話番号登録	[0][8]＋内線番号＋転送先電話番号＋[#]	[シ]
	⑧リモコン	[0][9] ＋ [1]／[2]／[3]／[4] ＋ [0]／[1] ＋ [#] リモコン1　リモコン2　リモコン3　リモコン4　OFF　ON	オプション [シ]
	⑨留守録通知先切替	[1][0] ＋（内線番号）（※1）＋ [1] ～ [7]＋ [#] 連絡先1　連絡先7	[シ]

●留守番モード番号の内容は下記のとおりです。

01：転送電話　通常転送モード	05：転送電話　不応答後追っかけ転送モード	09：お話し中モード
02：転送電話　追っかけ転送モード	06：転送電話　不応答後ツイン転送モード	10：発信者選択モード
03：転送電話　ツイン転送モード	07：留守録モード	11：通常着信モード
04：転送電話　不応答後転送モード	08：応答専用モード	12：留守録+転送モード

※1：モード切替用電話機の内線番号を入力します。入力不要にした場合は、あらかじめ工事者設定されたテナント番号のみ切替・変更できます。（初期設定：入力不要、テナント01が対象）